

「知っている」から「活用できる」知を目指す教育・評価への転換!

ポートフォリオとリフレクション ルーブリックを用いた パフォーマンス評価

基礎
導入 編



学生が看護師らしく考え、主体的に学習・行動できる環境づくり!

2017年改訂指導要録(文部科学省)では、パフォーマンス評価による学習評価が推奨されました。今後、看護教育においてもますます「パフォーマンス評価」の普及が進むことが予測されます。「パフォーマンス評価」は、これまでの「知っている」かどうか、「できた」かどうかを評価するのではなく、現実場面で知識を活用して適確に行動し、理解・転移に至る高次の目標をめざす評価です。本セミナーでは、看護の何を学んでほしいのか、本当に学んでほしいことが学べる教育とはどのような教育なのか、という問いを入りに、「学びの本質」から何かが「分かる」「理解」できる教育と、「パフォーマンス評価」を前提とした、ポートフォリオ、リフレクション、ルーブリックの目的・意義、パフォーマンス評価の展望と課題について具体的な事例を用いて解説します。

糸賀暢子氏 あじさい看護福祉専門学校 学校長

2005年度(元)厚生労働省看護研修研究センター幹部看護教員養成課程修了。現在、あじさい看護福祉専門学校の学校長として、看護基礎教育に携わっている。専門は精神看護学。また、法学修士、教員免許(高校・中学専修)を取得している。2007年からプロジェクト学習・ポートフォリオ評価、ルーブリックを取り入れた講義・演習・実習を行っている。現在は、「本当に学んでほしいことが学べ、評価できる教育」を目指して、評価方法(パフォーマンス評価)から遡って教育目標、評価方法、学習経験と指導を一体化させる「逆向き設計」論にもとづくカリキュラム全体の改善を行い、看護実践力の高い看護師の養成において成果を出している。

東京 18年 8月19日(日) 損保会館
大阪 18年 10月14日(日) 田村駒ビル

【講義時間】いずれも10:00~16:00

参加料 税込 一般 19,000円 会員 16,000円
※会員は日総研会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。

プログラム

- なぜ「パフォーマンス評価」なのか?
1)「看護過程(問題解決思考・科学的思考)」が「できる」とは?
2)「看護ができる」「看護を学ぶ」「看護を理解する」とは?
3)「パフォーマンス評価」とは?
- 主体的・自律的に学び、看護師らしく考え、行動できる教育とは?
1)なぜポートフォリオなのか?
●ポートフォリオの目的・意義 ●ポートフォリオ評価とプロセス評価
2)なぜリフレクションなのか?
●リフレクションの目的・意義 ●リフレクティブであるということ
3)なぜルーブリックなのか?
●パフォーマンスを評価するとは? ●ルーブリックの目的・意義
●結果主義・行動主義と経験主義・プロセス重視の評価の違い
- 本当に学んでほしいことが学べ、評価できる教育の再構築
1)パフォーマンス評価とカリキュラム整合性・一貫性
2)パフォーマンス評価の展望と課題
- まとめ・質疑応答

本セミナーの内容は、シリーズ「実習におけるパフォーマンス評価」、「授業・演習におけるパフォーマンス評価」を理解するための前提となります。

お客様の声は 日総研 14334 検索

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材 日総研 検索

院内研修・OJT・基礎教育の実践誌

看護人材育成

教育担当の業務と役割支援

会員制 隔月刊誌
A4判 136頁
入会金 3,000円
年間購読料 22,216円
(共に税込)

8-9月号
特集

- 主任・リーダー教育・研修で未来の看護部づくり!
- 教育担当者に必要なスキルは問題解決・論理的思考力!
- 学生の“気づき”を促すための教育支援

看護人材育成 検索

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL () -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
ポートフォリオとリフレクション ルーブリックを用いた パフォーマンス評価 [14334]	ふりがな			〒 -	
	氏名 (受取 確認者)				
↓参加地区に✓印を	生年月日	西暦	19 年 月 日		送付先 自宅 ・ 勤務先
[6] <input type="checkbox"/> 東京 8/19	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください				
[7] <input type="checkbox"/> 大阪 10/14	お客様コード	役職・部署		勤務先名	
ご連絡をお送りします。メールアドレス					

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは24専門雑誌の年きめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy